

このたびは、エレコム 人差指タイプ モバイルトラックボール "M-MT2DRSBK" をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは "M-MT2DRSBK" の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-MT2DRSBK" を「本製品」と表記しています。

You can download the English version of the Manual from the Elecom website. Sie können die deutsche Version des Handbuchs von der Elecom-Webseite herunterladen. Vous pouvez télécharger la version du manuel en Français à partir du site web de Elecom. Puede descargar la versión en español del Manual desde la página web de Elecom. È possibile scaricare la versione italiana del manuale dal sito web di Elecom. 您可从 Elecom 网站下载本手册的简体中文版。 您可从 Elecom 网站下载繁體中文版的手册。 Panduan penggunaan dalam bahasa Indonesia bisa didapatkan dari situs resmi Elecom. 열레컴 웹사이트에서 한국어 버전 취급설명서를 다운로드 할 수 있습니다.
www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/
Compliance status / Konformitätsstatus / Statut de conformité / Estado de cumplimiento / Stato di conformità / 合规状态 / 合规狀態 /Status kepatuhan / 규정 준수 상태
www.elecom.co.jp/global/certification/

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
		「してはいけないこと」を示します。
		「しなければならないこと」を示します。
		「注意していただきたいこと」を記載しています。
		「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
		本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	警告	本製品を落としたり、ぶつたりしないてください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
		本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
		本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
		レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
		レシーバーユニットは、お手が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

	注意	本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生するところ ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ● ほこりの多いところ
		本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

	● パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。 ● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ● 1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。 ● 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。
--	---

■電池について

	注意	本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
		本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。
--	---

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

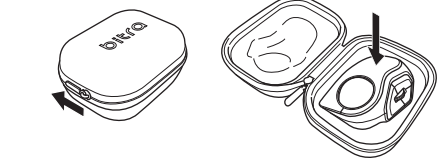
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告	● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 ● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。 ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
--	-----------	---

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

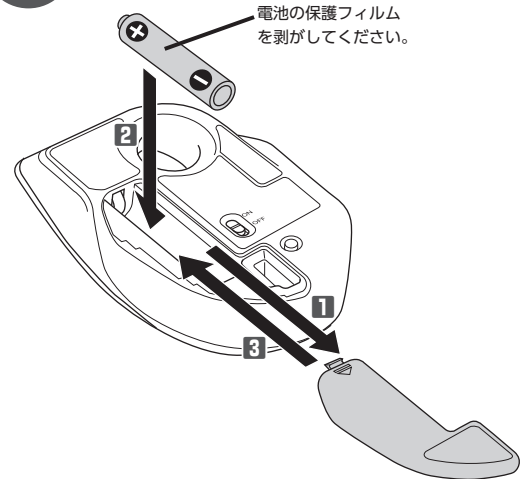
- トラックボール本体.....1 個
- レシーバーユニット.....1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池.....1 本
- 専用セミハードケース.....1 個



- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)1 部

トラックボールの使用方法

Step 1 電池を入れる



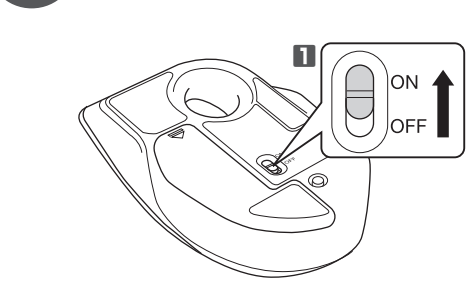
- 1 電池カバーを矢印の方向にスライドさせて、取り外します。

- 2 底面の表記に従って、電池を入れます。

- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。

- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をオンにする



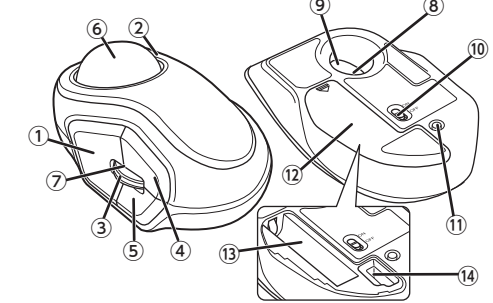
- 1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。LED ランプが一定時間赤色に点灯します。

※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

- **トラックボールの省電力モードについて**
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移行します。
トラックボールを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

各部の名称とはたらき

■トラックボール本体



■レシーバーユニット



① 左ボタン	パソコンの操作の左クリックに使います。
② 右ボタン	パソコンの操作の右クリックに使います。
③ ホイール	指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
④ 「戻る」ボタン / ⑤ 「進む」ボタン	「戻る」ボタン Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。 「進む」ボタン Web ブラウザで「進む」の操作ができます。
	Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトより「エレコムマウスアシスタント Macintosh 版」を入手して、インストールする必要があります。 ☞「エレコムマウスアシスタントをインストールする」(裏面)
⑥ トラックボール	指先で回転させて、ポインターを操作します。

- ⑦ LED ランプ
●電池の交換時期をお知らせします。
※電源を入れたとき、電池残量が十分あれば一定時間赤く点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、一定時間赤く点滅します。
●カウント数(マウスカーソルの速度)を切り替えるときに点滅します。
※ 750 カウント→1500 カウント切り替え時 2 回点滅
1500 カウント→750 カウント切り替え時 1 回点滅

- ⑧ 光学式センサー (ボールの裏側)
トラックボールを動かしたときに、このセンサーによってトラックボールの動きが検知されます。

- ⑨ ボール取り外し穴
内部のボール受けを掃除する際にここからボールを取り外します。
☞「トラブルシューティング」-「トラックボールの掃除のしかた」(裏面)

- ⑩ 電源スイッチ
マウス本体の電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。

- ⑪ ポインター速度変更ボタン
ボタンを押すたびに、カウント数(ポインターの移動速度)を 750/1500 の 2 段階で切り替えができます。
お買い上げ時は 750 カウントに設定されています。

- ⑫ 電池カバー
このカバーを取り外して、電池を入れます。

- ⑬ 電池収納部
電池を収納します。

- ⑭ レシーバーユニット収納部
マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。



- ⑮ USB コネクター (オス)
パソコンの USB ポートに接続します。

- **レシーバーユニットを取り外す場合**
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

ポインターの速度やスクロール行数を設定するには

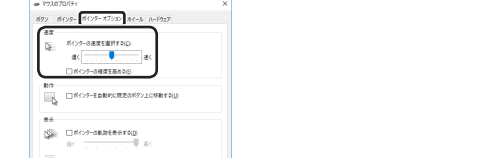
ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

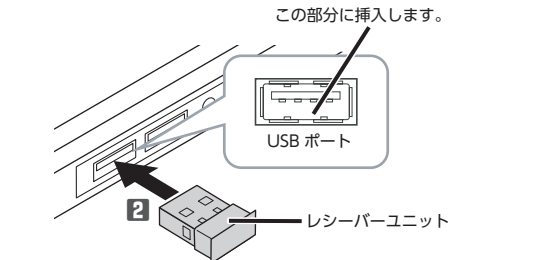
■ Windows® の場合

- 1 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows®10 の場合
スタートメニューから [設定] をクリックし、[デバイス]→[マウス]の順に選択し、[関連設定]の[その他のマウスオプション]をクリックします。
 - Windows®8.1、Windows®RT 8.1 の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
 - Windows®7 の場合
[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

- 2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



- 3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでポインターの移動速度を調整します。



- 1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。
USB ポートはどのポートでも使用できます。

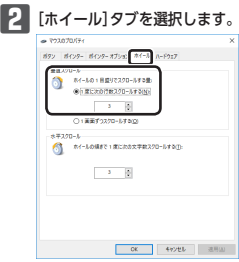
- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクターの端子部には触れないでください。

- 3 ドライバーが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

☞弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになります。「エレコムマウスアシスタントをインストールする」(裏面)にお進みください。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

- 1 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows®10 の場合
スタートメニューから [設定] をクリックし、[デバイス]→[マウス]の順に選択し、[関連設定]の[その他のマウスオプション]をクリックします。
 - Windows®8.1、Windows®RT 8.1 の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
 - Windows®7 の場合
[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。



- 3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度」に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

